

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計画の名称	富山市公共下水道整備計画(防災・安全)
交付対象	富山市
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)
計画の目標	下水道管の老朽化対策を計画的かつ効率的に実施する。 処理場のストックマネジメント計画策定を実施する。
定量的指標 (目標値)	①分流式下水道区域における全コンクリート管において、管内調査により「健全と判断された延長」及び「改築を実施した延長」の割合を46%(H29年度末)から95%(H35年度末)に増加させる。 ②処理場におけるストックマネジメント計画策定率を0%(H29年度末)から62%(H35年度末)に増加させる。
対象事業	公共下水道事業

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1. 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	富山市総合計画の「人にやさしい安心・安全なまちづくり」の政策に整合している。 富山市国土強靱化地域計画の政策に整合している。
	2. 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	「災害に強いまちづくり」、「汚水処理施設の安全、安定、かつ持続的な運用」を目標としている。
計画の効果・効率性	1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的な指標となっている。
	2. 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	分かりやすさに配慮した指標となっている。
	3. 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、整合性を確保している。
	4. 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	毎年の統計データを基にした指標であり、評価を実施できる。
	5. 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、事業効果が得られる計画となっている。
計画の実現可能性	1. 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業計画区域内の事業であり、また、事業を執行する体制も整っている。
	2. 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も含まれており、地元の理解を得られている。
評価結果	評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し		【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの